

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	小手指公民館分館施設提供事業	所管	教育委員会教育総務部 小手指公民館分館 TEL 2948-8780
-----	----------------	----	--------------------------------------

事業の目的 (何の為に 行うか)	集団による各種学習活動の場として施設を提供することによって、住民の知識・教養の向上を図り、生涯学習社会の構築を目指す。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民	対象とした数	339,058	人
		実際に 利用した数	91,774	人

活動の内容	(何を したか)	所沢市立公民館設置及び管理条例第5条の規定により、公民館事業に支障のない範囲で社会教育団体等の活動や自治会、PTAなどの集會に公民館施設の提供を行う。利用の方法は、窓口申請のほか、平成11年度からは予約システムを導入し、ロビー端末機やインターネットを介して申請を受け付けている。							
活動実績	項目名	年間利用可能区分数(公民館)	15568	項目名	年間利用区分数(公民館)	8947	項目名	単位	単位
		-----	単位 回		-----	単位 回			

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	25,490	29,812	41,555	122.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	年間施設稼働率(公民館)	年間延べ利用区分数÷年間利用可能区分数×100	80	57.5	71.9
			-----	-----	-----
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止		
	予算	* 現状どおり 増額		減額 終了		

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕 終了				
	予算	現状どおり 増額		減額 終了		

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	120703	TEL	2948-8780		
事業コード 120704	小手指公民館分館施設提供事業		教育委員会教育総務部 小手指公民館分館					
開始年度		昭和	26	年度	一	終了年度	平成	年度
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		<input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 法定受託＋附加		根拠法令

分野別計画・指針	第3次所沢市生涯学習推進計画		社会教育法、所沢市立公民館設置及び管理条例、所沢市立公民館設置及び管理条例施行規則					
関連・類似事業	コミュニティ施設提供事業(コミュニティ推進課)							
総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	4節 社会教育	中柱	2 社会教育機関の充実	小柱	(3) 公民館の整備・充実

行政改革大綱における行動計画への位置づけ		H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 29 位		実施計画における位置づけ… H19 ○   H20 ○				
コード	1221	地域コミュニティの拠点整備	コード	3121	受益者負担の見直し	コード	3621	事務改善活動等の充実・強化
事業開始の背景	昭和24年に社会教育法が制定され、この中で公民館においてはその設置目的達成のため、各種の事業を行うとともに、その施設を住民の集会その他の公的利用に供することとされている。							

目的(何のために、具体的に)		集団による各種学習活動の場として施設を提供することによって、住民の知識・教養の向上を図り、生涯学習社会の構築を目指す。						
対象(誰を、何を対象としているのか)		利用数の考え方 公民館の部屋を利用した延べ人数						
市民	対象数	単位	平成 18 年度	337,883	人	平成 19 年度	339,058	人
			平成 18 年度	96,096	人	平成 19 年度	91,774	人
事業の具体的な内容及び実施方法		所沢市立公民館設置及び管理条例第5条の規定により、公民館事業に支障のない範囲で社会教育団体等の活動や自治会、PTAなどの集会に公民館施設の提供を行う。利用の方法は、窓口申請のほか、平成11年度からは予約システムを導入し、ロビー端末機やインターネットを介して申請を受け付けている。						

平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		《 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 》	
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) )		
	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )		
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		

平成19年度中に改善した点  
ホールの舞台設備については、老朽化のため、吊物ワイヤーロープを交換した。マイク等、音響機器については、使用に問題が無いよう、機器の修繕及び購入を行い、良好な施設提供を行えるように図った。音楽ホールの床については、損傷のため、床の張替え工事を行った。障がい者用のトイレについては、ドアをアルミ製の引き戸のものに変え、障がい者の方が利用しやすいように改修工事を行った。駐車場は、白線を引き直し、利用者の駐車がスムーズに行えるよう整備した。

《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
当初予算		23,883	25,490	27,781
決算(見込み含む)		25,644	29,812	
(嘱託職員) (臨時職員)	( 0.90 人 ) ( 0.75 人 )	( 1.05 人 ) ( 0.75 人 )		
正規職員人件費	0.90 人	8,280	1.25 人	11,743
公債費				
事業費合計		33,924	41,555	
財源内訳	一般財源	33,924	41,555	27,781
	国・県支出金			
	受益者負担金			
	市債			
市民一人当たり(単位:円)		100.4	122.6	
利用数一単位あたり(単位:円)		353.0	452.8	

⑥指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	年間利用可能区分数(公民館)	1日6区分×部屋×開館日数(月曜日は4区分で計算)	回	15,968	15,568	16000	
		年間利用区分数(公民館)	年間延べ利用区分数	回	9,813	8,947	9000	
	成果分析	年間施設稼働率(公民館)	年間延べ利用区分数÷年間利用可能区分数×100	目標値	80	80	80	80
実績				61.5	57.5		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
% 達成率				76.9	71.9			

⑦一	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
二	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	築23年が経過し、建物の老朽化に伴い、大型冷暖房機の入替え、屋上の防水工事などが課題となっている。又、3階音楽ホールの壁面にクラックがあり、防水対策も急務と思われる。各部屋の壁面、腰壁部分についても、計画的に修繕を進める必要がある。		
三	次	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	評価	平成20年度における目標設定 定期的な施設設備・備品の点検を行う。	実績80%を目標とする。 修繕の必要が生じた場合の対応期間の短縮化。	平成21年3月 平成21年3月
四	次	平成21年度における事業の方向性		
	評価	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )		
五	次	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	
	評価	評価理由	利用者は微増の方向で推移している。建物が築23年を経過し、設備や備品の経年劣化による不具合が増えてきているので、定期的に修繕していく必要がある。	
評価日 平成20年5月15日 記入者職氏名 館長 森田 清美				

⑧一	次	平成21年度における事業の方向性					
	評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 終了				
二	次	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価	評価理由	評価日				
三	次	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	評価	見込まれる貢献度	総合計画上位目標				
四	次	市長マニフェスト					
	評価	評価理由	評価日				

⑨	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	個別計画における方向性	施策の体系	施策の方向		
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	1262
	基本目標	子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
主要課題	2ホームタウンとしての家庭・地域づくり				
施策の方向	6地域での交流機会の拡大				